有毒植物に要注意!!

平成 29 年3月、岡崎市内で**有毒な野草を「セリ」と間違えて食べたことによる食中毒**が発生しました。保健所が調査した結果、この野草は有毒植物である「タガラシ」であると推定しました。「タガラシ」は有毒で、間違えて食べると、胃や腸が炎症を起こし吐き気や下痢などの症状が現れることがありますので、絶対に食べないようにしてください。

○有毒植物による食中毒で、死者も発生しています。

絶対に

食用の野草と確実に判断できない植物は

探らない! 売らない!

食べない! 人にあげない!

野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!

名称 タガラシ(有毒!)(キンポウゲ科 キンポウゲ属)

特徴 休耕田や用水路、水田などの湿地、溝などに生育。花弁5個(長さ3.5~4mm)、黄色で光沢がある。セリと同じような場所に生息するため、セリを採取する際には注意が必要。



セリ・ドクゼリ写真出典:厚生労働省ホームページ

平成 28 年の全国における有毒植物 による死亡事例(疑いを含む)

4月21日	イヌサフラン	1名
4月23日	トリカブト	1名
5月15日	イヌサフラン	1名
5月29日	スイセン	1名

担当

岡崎市保健所生活衛生課食品衛生係 TEL 0564-23-6068

2017/4/1 発行